

## II. 調査研究

研究されてこなかった。NGO が虐待など労働状況の劣悪さを報告しているものの、アフリカの女性が中東への出稼ぎを目指す動機、メカニズム、そして中東での生存戦略については明らかにされていない。

2016 年度は初年度であり、関連する文献のレビューや政策の整理を行った。エチオピアに限らず、他の国の女性の外国移住労働者に関する先行研究も検討することで横断的な知見を得ることができた。

### 5. 他機関への研究協力

#### (1) 所外研究会等への委員参加

大学、官公庁等他機関からの依頼に応じて所外研究会への委員参加等の研究協力を行った（2016 年度 112 件）。

委嘱機関別件数		委嘱内容別件数	
官公庁	6 件	研究会、委員会委員	86 件
大学・学会	45 件	学会幹事等	5 件
独立行政法人、財団法人等	52 件	審査委員等	12 件
地方公共団体	1 件	客員研究員等	7 件
民間企業	8 件	講師等	2 件

#### (2) 海外調査等への参加協力

海外における会議、学会等への参加協力を行った（2016 年度 72 件）。

派遣機関別件数		派遣地域別件数		調査協力内容別件数	
国内大学	22 件	東アジア	18 件	国際会議、ワークショップ等	44 件
海外大学	13 件	東南アジア	22 件	学会発表	2 件
官公庁	5 件	南アジア	5 件	共同研究	9 件
独立行政法人、財団法人等	3 件	中央アジア	1 件	現地調査	17 件
国際機関	11 件	中東	2 件		
海外研究機関等	11 件	ラテンアメリカ	2 件		
大使館	1 件	アフリカ	6 件		
民間シンクタンク	6 件	北米	3 件		
		欧州	13 件		